

エイトレッド、SaaS型ワークフロー市場にて 5年連続シェアNo.1を獲得

～中堅中小企業向けSMB市場でも3年連続1位を獲得～

ワークフローのプロフェッショナル集団である株式会社エイトレッド（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：岡本 康広 以下、エイトレッド）が提供するクラウドワークフローサービス「X-point Cloud（エクスポイントクラウド）」は、株式会社アイ・ティ・アールが調査した『ITR Market View：RPA/OCR/BPM市場2020』において、SaaS型ワークフロー市場におけるベンダー別売上金額推移、およびシェアで第1位となりましたことをお知らせいたします。本結果より、2016年度から2020年度（予測）の5年連続でトップシェアとなります。



また、ワークフロー市場全体シェア（パッケージとSaaSの売上金額合計）では2020年度（予測）で2位、売上規模別市場シェア（パッケージとSaaSの売上金額合計）では、年商100億円～500億円未満で2018年度～2020年度（予測）3年連続1位、年商10億円～100億円未満で2018年度～2020年度（予測）3年連続1位となり、中堅中小企業向けSMB市場でもトップシェアという結果となりました。

※株式会社アイ・ティ・アール刊行『ITR Market View：RPA/OCR/BPM市場2020』
 <発刊日 2020年9月3日 (<https://www.itr.co.jp/report/marketview/M20001600.html>) >

■クラウドワークフローサービス『X-point Cloud』について



『X-point Cloud』は、多数の導入実績がある「X-point」の機能をそのままクラウドに展開した、安心・お手軽に始められるワークフローサービスです。

社内のあらゆる場面における書類などの申請手続きを電子化し、迅速な意思決定、業務効率化を実現します。ワークフロー運用に必要なきめ細やかな機能を実装しており、小規模から数百人規模までの組織の特徴やそのニーズに合わせて利用可能です。

（『X-point Cloud』：https://www.atled.jp/xpoint_cloud/）

■代表取締役社長 岡本からのコメント



現在テレワーク化が進み、業務の見直し・デジタル化がなされています。効率化観点以外にも「リスク耐性強化」や、「情報やノウハウ共有」が追加され議論が進み、ワークフローの必要性が高まっています。

この度クラウドワークフロー市場で5年連続シェアNo.1、SMB市場で3年連続1位となりました。ワークフロー専門メーカーとして約13年。紙のような直感的なユーザーインターフェースと充実した基本機能、そして安定したシステムを基に、製品のブラッシュアップを繰り返し、多くの企業様に利用されてきました。これらの地道な活動が今回の結果に結びついたのでと思います。

ワークフローがデジタル化すれば、申請や稟議のスピードが向上し、経営に力を与えます。これからも多くの企業の経営に貢献できるよう、努めて参ります。

■株式会社エイトレッドについて

エイトレッドは、稟議書や総務・人事諸届、経費精算などの社内申請手続きを行うワークフローシステム「AgileWorks（アジャイルワークス）」「X-point Cloud（エクスポイントクラウド）」「X-point（エクスポイント）」を開発、全国の販売パートナーを通じて3,000社を超える企業・自治体・官公庁・教育機関などに導入されています。

コーポレートサイト：<https://www.atled.jp/>

■会社概要

名称：株式会社エイトレッド（証券コード：3969）
所在地：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー1F
代表者：代表取締役社長 岡本 康広
設立：2007年4月
事業内容：プロダクト製品開発・サポートサービス・クラウドサービス